

令和3年度 江南区組織目標

組織名	江南区	区長	江南区長 米山 弘一
組織の目的・方向性	都市的なたたずまいと緑豊かな田園・自然がバランスよく共存している地域特性や、地域が持つ宝、地域資源を活かすことでまちの魅力・活力を向上させるとともに、区民の皆さんの安心安全で健康な生活を守ることで「笑顔あふれる江南区」を実現します。		

江南区組織目標

江南区の目的・方向性を実現するため、3つの視点により取り組みを進めます。
 1つ目は「磨く」です。地域が持つ宝を磨いて可能性を引き出し、まちの活力向上につなげます。2つ目は「活かす」です。地域資源を活かし、まちの魅力を高めます。3つ目は「守る」です。区民の皆様の安心安全で健康な生活を守ります。
 この視点のもと、今年度は、新型コロナウイルスの影響を見極めながら、次の6つの目標に重点的に取り組みます。

重点目標

- 江南区の農業の特性を活かし、区民がより「農」に親しむことで、地元生産者や農産物への理解を深めるとともに、更なる地産地消の推進を図る取り組みを進めます。
【磨く】
- 区の地域特性を活かした魅力の発信や特産品などの地域資源を活かした取組を通して、区の知名度をさらに向上させます。
【活かす】
- 民間活力を最大限導入した公共施設の再編を行い、コミュニティ活動の活性化及び多世代交流を生み出すことにより、地域全体の活力を向上させます。
【活かす】
- 市全体や区の持続的な発展に繋がる計画的な土地利用を図ります。
【活かす】
- 地域の中で、認知症高齢者を支援したい人、子育てを応援したい人を掘り起こし、地域全体で認知症高齢者や子育てを見守ることで、高齢者や子育て世代を支え、安心して暮らせる地域を実現します。
【守る】
- さらなる除雪体制の効率化を図り、冬期間の安心・安全な交通確保に努めます。
【守る】

※重点目標における指標や取組状況は、各課組織目標をご覧ください。

評価

取組結果	重点目標の達成状況	目標数	6	達成数	
今後の方向性					

◆重点目標ごとの主な取り組み

重点目標1

○「農」に親しむ事業

- ・家族で“栽培から調理まで”を体験する事業や、市民等と連携した商品開発やPR事業など、江南区の「農」を紹介する機会を提供

重点目標2

○「江南区をPR」魅力発信プロジェクトの推進

- ・首都圏と区での生活の比較による江南区の魅力の発信、特産品を活用した江南区出身学生への応援物資送付、江南区親善大使を活用したPR

重点目標3

○曾野木地区市営住宅跡地等施設整備事業

- ・曾野木地区市営住宅跡地において、地域活動の拠点となるコミュニティセンターの整備及び近隣保育園2園の統合、民間保育施設整備を軸とする施設再編

重点目標4

○(仮称)江南駅周辺土地区画整理事業などの実現に向けた助言

- ・これまで行ってきた技術的指導・助言に加え、新潟県が示した区域区分(線引き)見直しの基本方針などを踏まえ、開発者自らの確認を促すためのセルフチェックシート(案)を作成

重点目標5

○地域で見守り応援事業～見守る目、見守る心～

- ・見守り隊メールによる不審者情報、徘徊高齢者の特徴等の情報発信
- ・地域で子育てを応援する「江南区子育て応援団」に登録した方へ江南区親善大使を活用した応援団バッジを配布

重点目標6

○排雪場を増設

- ・確保済みの亀田地区以外の曾野木・両川・大江山・横越、各地区に1箇所